

Redmine 7.0 新機能・機能強化解説

2026年7月24日

ファーエンドテクノロジー株式会社

前田 剛



Redmine 7.0は、2026年6月30日にリリースされた、オープンソースのプロジェクト管理ソフトウェア Redmine の最新バージョンで、122件の新機能・機能強化・不具合修正が含まれています。2006年6月に初めてリリースされたRedmine 0.1.0から20周年という節目のリリースでもあります。

122件
新機能・強化・修正

Redmine 7.0では、UI/UXの改善やWebhookをはじめとした外部連携の強化など、日常業務で役立つ多くの改善が含まれています。

20周年
2006 - 2026

本資料では、Redmine 7.0の代表的な新機能・機能強化を紹介するとともに、それぞれの機能によって何が改善され、どのような場面で役立つのかを解説します。

2026-06-30
リリース



なぜRedmine 7.0へアップデートすべきなのか

■ 日々の業務がより快適に

UI改善、Officeプレビュー、Excelからの表形式での貼り付け、担当者選択の改善など多数の新機能や機能強化によって日々の操作をより快適になりました。

■ 外部サービスとの連携が強力に

Webhookへの対応により、Redmineで発生したイベントを外部サービスへリアルタイムに通知できるようになりました。業務の自動化がより容易になります。

■ 安心して使い続けられる

最新版へアップデートすることで、セキュリティ修正や不具合修正を継続的に受けられ、安心して利用できます。なお、Redmine 7.0のリリースに伴い、5.x以前はメンテナンス対象外となりました。



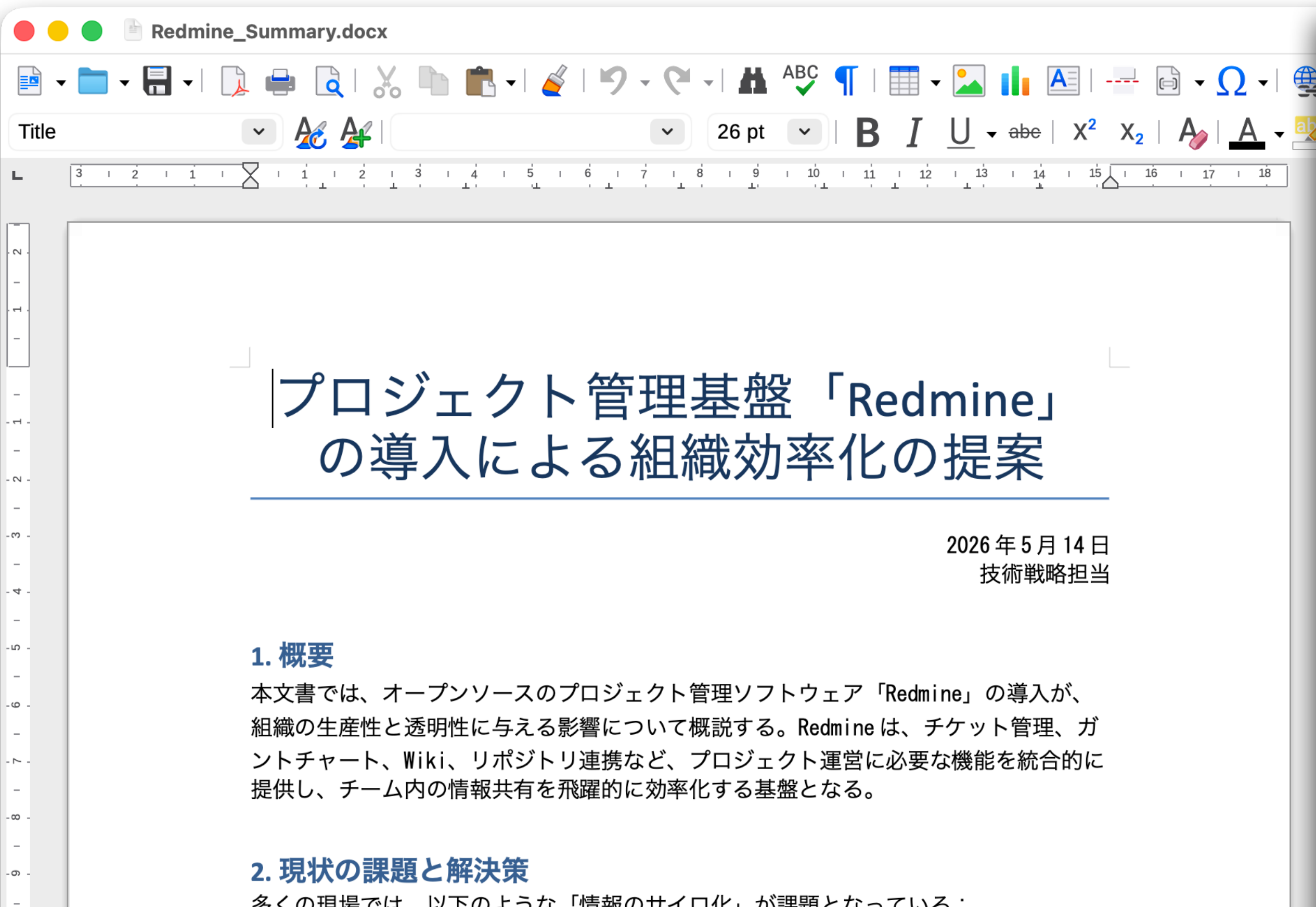
新機能・機能強化解説

添付ファイル

Microsoft Office形式ファイルのプレビュー表示

Feature #8959: Preview support for Microsoft Office and LibreOffice Writer files (by Go MAEDA)

添付ファイルのプレビューがMicrosoft Office（.docx, .xlsx, .pptx）とLibreOffice Writer（.odt）のファイルに対応しました。ファイルをダウンロードすることなくRedmineの画面上でおおよその内容を確認できます。



- ファイルをダウンロードして手元で開くという手間をかけずに内容を確認できます
- プレビューはOffice文書をMarkdownに変換することで実現しています。このためスタイルの大半と画像は失われますが、ファイルの内容を把握するという用途では十分実用的です
- Redmineサーバ上にPandoc 3.8.3以降がインストールされている必要があります
(ダウンロード: <https://github.com/jgm/pandoc/releases>)

Support request #21 » Redmine_Summary.docx

↓ ダウンロード (21.1 KB)

Redmine Admin, 2026/05/14 12:31

このファイルはプレビューできません。 ↓ ダウンロード してください。

Redmine 6.1: Office文書はプレビュー不可



添付ファイルのプレビューがPDFファイルに対応しました。プレビュー画面内にPDFが埋め込まれた形で表示されます。

The image is a screenshot of a web-based PDF viewer. At the top left, the title 'Bug #3038 » rfc1149.txt.pdf' is displayed in blue. To the right of the title, there is a download link 'ダウンロード (2.78 KB)' with a downward arrow icon. Below the title, the text 'Redmine Admin, 2026/05/14 13:07' is visible. On the left side, there is a link '全画面で表示' (Full screen display). The PDF viewer's toolbar is located at the top of the document area, featuring icons for search, zoom in, zoom out, a page number input field (showing '1'), a zoom level dropdown (showing '自動縮放'), and various editing and navigation tools. The main content of the PDF is displayed in a monospaced font. It includes the title 'A Standard for the Transmission of IP Datagrams on Avian Carriers', the author 'D. Waitzman', the organization 'BBN STC', the date '1 April 1990', and the document type 'Request for Comments: 1149' and 'Network Working Group'. The status 'Status of this Memo' is also present. The text describes an experimental method for encapsulating IP datagrams in avian carriers, noting that this is an experimental, not recommended standard, and that its distribution is unlimited. The section 'Overview and Rational' is partially visible at the bottom.

- ファイルのプレビュー画面で「このファイルはプレビューできません」というメッセージが出ずにPDFを閲覧できます
- Redmine 7.0ではMicrosoft Office文書のプレビューもできるので「このファイルはプレビューできません」が表示されることがかなり少なくなります



AVIF形式画像のサポート

Feature #22483: Show PDF attachments and repo entries instead of downloading them (by Go MAEDA)

新たにAVIF形式画像がインライン表示とサムネイル表示に対応しました。



サムネイル表示



インライン表示のためのマークアップ

- AVIF (AV1 Image File Format) は、AV1動画圧縮技術を応用した高圧縮・高画質な次世代画像フォーマット。2019年に公開され、現在は主要Webブラウザで広くサポートされています
- Redmine 7.0でインライン表示・サムネイル表示・プレビューが可能な画像拡張子:
avif, bmp, gif, jpg, jpe, jpeg, png, webp





新機能・機能強化解説

UI/UX強化

表計算ソフトからコピーしたデータをテーブルとして貼り付け

Feature #43950: Add support for pasting spreadsheet tables as CommonMark/Textile tables in wiki textareas (by Katsuya HIDAKA)

ExcelやLibreOfficeなど表計算ソフトからコピーした表はMarkdownまたはTextileのテーブルとしてペーストされます。

Untitled 1

10 pt

B *I* U A

A1:D4

	A	B	C	D
1	プロジェクト名	ライセンス	メンテナー	最終リリース
2	SampleProject-α	MIT	Test User A	2099-01-01
3	DemoWidget Suite	GPLv3	Demo Admin	2099-02-15
4	FakeLeaf CMS	Apache-2.0	John Doe	2099-03-30
5				



説明

編集

プレビュー

B

I

U

S

C

H1

H2

H3

≡

½

≡

>≡

<≡

プロジェクト名	ライセンス	メンテナー	最終リリース
--	--	--	--
SampleProject-α	MIT	Test User A	2099-01-01
DemoWidget Suite	GPLv3	Demo Admin	2099-02-15
FakeLeaf CMS	Apache-2.0	John Doe	2099-03-30

説明

編集

プレビュー

プロジェクト名	ライセンス	メンテナー	最終リリース
SampleProject-α	MIT	Test User A	2099-01-01
DemoWidget Suite	GPLv3	Demo Admin	2099-02-15
FakeLeaf CMS	Apache-2.0	John Doe	2099-03-30

- 表計算ソフトで作成された一覧表をそのままチケットやWikiに貼れます
- 対象はExcel, LibreOffice, Numbers, Googleスプレッドシート上で2列×2行以上の範囲のコピーです

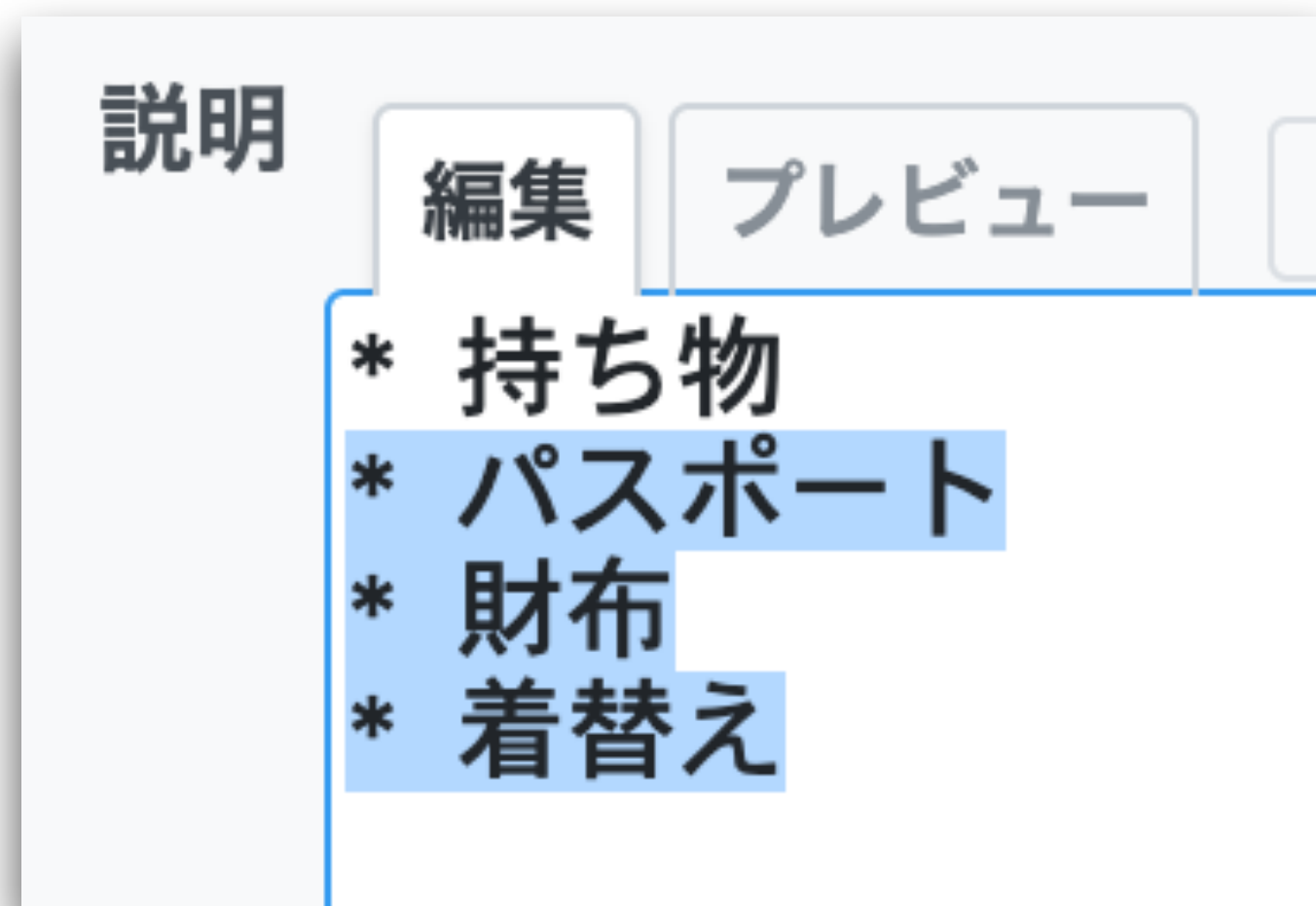
	A	B	C	D	E
1	プロジェクト名	ライセンス	メンテナー	最終リリース	
2	SampleProject-α	MIT	Test User A	2099-01-01	
3	DemoWidget Suite	GPLv3	Demo Admin	2099-02-15	
4	FakeLeaf CMS	Apache-2.0	John Doe	2099-03-30	
5					
6					



Tab / Shift+Tabによるインデント / アンインデント

Feature #44061: Support Tab/Shift+Tab indentation of selected textarea lines in CommonMark Markdown (by Mizuki Ishikawa)

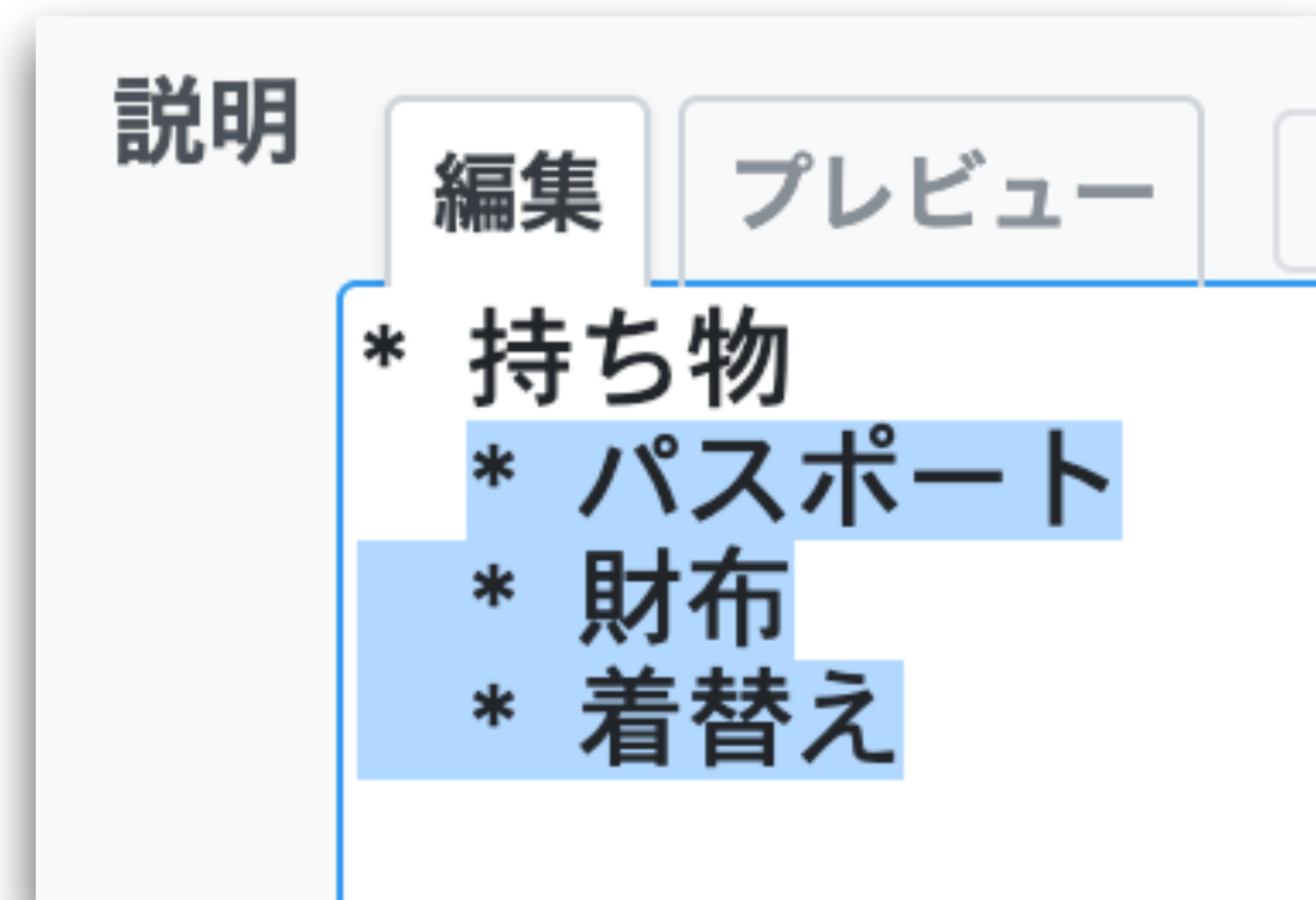
テキスト入力欄でテキストを選択した状態でTabキーを押すと、選択した各行の先頭に空白2文字が追加されてインデントされるようになりました。Shift+Tabキーでアンインデントできます。



Tab



Shift + Tab



- 複数行を一度の操作でインデント・アンインデントできます
- 箇条書きや番号付きリストの階層変更を効率よく行えます
- 多くのエディタと同様の操作感でMarkdownを編集できます
- 「テキスト書式」の設定が「CommonMark Markdown」のときに動作します。
Textileには対応していません



担当者ドロップダウンでのユーザーとグループの表示順選択

Feature #43996: Add setting to choose users/groups order in assignee dropdown (by Go MAEDA)

担当者を選択するドロップダウンの選択肢にグループも表示されているとき、ユーザーとグループのどちらを先に表示するか、管理画面の設定「担当者ドロップダウンの表示形式」で選べます。

グループへのチケット割り当てを許可

担当者ドロップダウンの表示形式

規チケットの開始日を現在の日付とする

ユーザー → グループ

☒ グループ → ユーザー

グループ別

管理 → 設定 → チケットトラッキング
→ 担当者ドロップダウンの表示形式

優先度 * Normal

担当者

カテゴリ

バージョン

able field

Database

loat field

ファイル

ッチャー

<< 自分 >>

グループ

A Team

B Team

ユーザー

Dave Lopper

John Smith

Redmine Admin

Robert Hill

Some One

User Misc

グループ → ユーザー
(Redmine 7.0で追加)

優先度 * Normal

担当者

カテゴリ

バージョン

able field

Database

loat field

ファイル

ッチャー

<< 自分 >>

ユーザー

Dave Lopper

John Smith

Redmine Admin

Robert Hill

Some One

User Misc

グループ

A Team

B Team

Some One

ユーザー → グループ
(Redmine 6.1までと同じ順序)

- 「管理」 → 「設定」 → 「チケットトラッキング」 → 「**担当者ドロップダウンの表示形式**」で設定できます
- この設定は「**グループへのチケット割り当てを許可**」がONのときのみ使用できます
- 担当者としてグループを割り当てることが多い利用形態では「**グループ→ユーザー**」を選択するとグループを先に表示されるのでグループを選びやすくなりました



担当者ドロップダウンのグループ別表示

Feature #44015: "Users by group" display option for assignee drop-down (by Go MAEDA)

担当者を選択するドロップダウンでユーザーをグループ別に分類表示できます。管理画面の設定「担当者ドロップダウンの表示形式」で「グループ別」を選択してください。

重複しているチケットを連動して終了

グループへのチケット割り当てを許可

担当者ドロップダウンの表示形式

ユーザー → グループ

グループ → ユーザー

✓ グループ別

管理 → 設定 → チケットトラッキング
→ 担当者ドロップダウンの表示形式

担当者

カテゴリー

バージョン

Assignable field

Database

Float field

ファイル

ウォッチャー

✓ << 自分 >>

グループ

A Team

B Team

A Team

Dave Lopper

John Smith

Robert Hill

B Team

Dave Lopper

Some One

User Misc

ユーザー

Redmine Admin

ユーザーをグループごとに
分類表示

グループに所属していない
ユーザーは「ユーザー」に表示

- 「管理」 → 「設定」 → 「チケットトラッキング」 → 「担当者ドロップダウンの表示形式」で設定できます
- この設定は「グループへのチケット割り当てを許可」がONのときのみ使用できます
- メンバーが多いプロジェクトでユーザーを探しやすくなりました
- Redmine 2.x ~ 4.x の時代に人気があった Redmine Assign Grouping プラグインが実現していた機能に近いものです



UIラベルでの「削除」と「解除」の使い分け

Feature #34917: Use "Remove" instead of "Delete" for non-destructive unlink/removal action labels (by Go MAEDA)

UIのラベルで「削除」(Delete)が使われていたもののうち、単にリストから除いたり関連付けを外したりするだけで、操作対象オブジェクトそのものの削除はしない操作には「解除」(Remove)が使われるようになりました。例えば、あるユーザーをプロジェクトのメンバーから外す操作、グループから外す操作は「解除」。

設定

プロジェクト

メンバー

チケットトラッキング

バージョン

チケットのカテゴリ

リポジトリ

フォーラム

時間管理

プロジェクトのメンバーからユーザーを外す操作はユーザーそのものは削除しないので解除

⊕ 新しいメンバー

ユーザー / グループ		ロール	
John Smith	Manager	編集	解除
Dave Lopper	Developer	編集	解除
Dave2 Lopper2	Developer	編集	解除

- オブジェクト自体を削除する操作はこれまで通り「**削除**」(Delete)、オブジェクトを一覧から取り除く操作は「**解除**」(Remove)。
例：「ウォッチャーの解除」「メンバーの解除」「関連するチケットの解除」
- クリック後に何が起こるか予測しやすくなり操作時の不安を減らせます
- オブジェクト自体が削除されてしまう危険な操作に限って「削除」が使われるようになったためゴミ箱アイコンと「削除」に対する警戒感が高まり、誤削除事故防止効果が期待できます



削除



解除



チケット画面の前/次ボタンのスタイルをページネーション風に変更

Feature #43885: Align issue previous/next link styling with pagination buttons (by Go MAEDA)

チケット画面の「前」「次」リンクを既存のページネーションUIと同じスタイルに変更して操作性と見た目を改善されました。



- 単なるテキストリンクからボタン風のスタイルになったことで視認性が高まりました
- クリック可能な範囲がテキスト部分だけからボタン状の領域に広がり操作性も改善





Open Colorの導入による色彩の整理と標準化

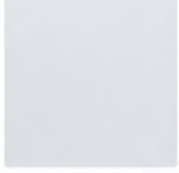
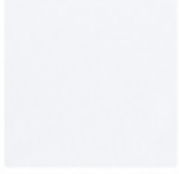
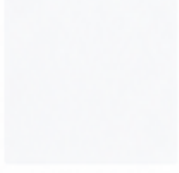
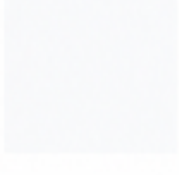
Feature #43256: Introduce Open Color to unify and standardize CSS colors (by Go MAEDA)

ユーザーインターフェイス用に開発されたオープンソースのカラーパレット「Open Color」がデフォルトテーマに導入されました。

ヘッダなど一部の例外を除き、原則としてOpen Colorで定義された色が使われるようになりました。

GRAY 0	GRAY 1	GRAY 2	GRAY 3	GRAY 4	GRAY 5	GRAY 6	GRAY 7	GRAY 8	GRAY 9
248,249,250	241,243,245	233,236,239	222,226,230	206,212,218	173,181,189	134,142,150	73,80,87	52,58,64	33,37,41
RED 0	RED 1	RED 2	RED 3	RED 4	RED 5	RED 6	RED 7	RED 8	RED 9
255,245,245	255,227,227	255,201,201	255,168,168	255,135,135	255,107,107	250,82,82	240,62,62	224,49,49	201,42,42
PINK 0	PINK 1	PINK 2	PINK 3	PINK 4	PINK 5	PINK 6	PINK 7	PINK 8	PINK 9
255,240,246	255,222,235	252,194,215	250,162,193	247,131,172	240,101,149	230,73,128	214,51,108	194,37,92	166,30,77
GRAPE 0	GRAPE 1	GRAPE 2	GRAPE 3	GRAPE 4	GRAPE 5	GRAPE 6	GRAPE 7	GRAPE 8	GRAPE 9
248,240,252	243,217,250	238,190,250	229,153,247	218,119,242	204,93,232	190,75,219	174,62,201	156,54,181	134,46,156
VIOLET 0	VIOLET 1	VIOLET 2	VIOLET 3	VIOLET 4	VIOLET 5	VIOLET 6	VIOLET 7	VIOLET 8	VIOLET 9
243,240,255	229,219,255	208,191,255	177,151,252	151,117,250	132,94,247	121,80,242	112,72,232	103,65,217	95,61,196
INDIGO 0	INDIGO 1	INDIGO 2	INDIGO 3	INDIGO 4	INDIGO 5	INDIGO 6	INDIGO 7	INDIGO 8	INDIGO 9
237,242,255	219,228,255	186,200,255	145,167,255	116,143,252	92,124,250	76,110,245	66,99,235	59,91,219	54,79,199
BLUE 0	BLUE 1	BLUE 2	BLUE 3	BLUE 4	BLUE 5	BLUE 6	BLUE 7	BLUE 8	BLUE 9
231,245,255	208,235,255	165,216,255	116,192,252	77,171,247	51,154,240	34,139,230	28,126,214	25,113,194	24,100,171
CYAN 0	CYAN 1	CYAN 2	CYAN 3	CYAN 4	CYAN 5	CYAN 6	CYAN 7	CYAN 8	CYAN 9
227,250,252	197,246,250	153,233,242	102,217,232	59,201,219	34,184,207	21,170,191	16,152,173	12,133,153	11,114,133
TEAL 0	TEAL 1	TEAL 2	TEAL 3	TEAL 4	TEAL 5	TEAL 6	TEAL 7	TEAL 8	TEAL 9
230,252,245	195,250,232	150,242,215	99,230,190	56,217,169	32,201,151	18,184,134	12,166,120	9,146,104	8,127,91
GREEN 0	GREEN 1	GREEN 2	GREEN 3	GREEN 4	GREEN 5	GREEN 6	GREEN 7	GREEN 8	GREEN 9
235,251,238	211,249,216	178,242,187	140,233,154	105,219,124	81,207,102	64,192,87	55,178,77	47,158,68	43,138,62
LIME 0	LIME 1	LIME 2	LIME 3	LIME 4	LIME 5	LIME 6	LIME 7	LIME 8	LIME 9
244,252,227	233,250,200	216,245,162	192,235,117	169,227,75	148,216,45	130,201,30	116,184,22	102,168,15	92,148,13
YELLOW 0	YELLOW 1	YELLOW 2	YELLOW 3	YELLOW 4	YELLOW 5	YELLOW 6	YELLOW 7	YELLOW 8	YELLOW 9
255,249,219	255,243,191	255,236,153	255,224,102	255,212,59	252,196,25	250,176,5	245,159,0	240,140,0	230,119,0
ORANGE 0	ORANGE 1	ORANGE 2	ORANGE 3	ORANGE 4	ORANGE 5	ORANGE 6	ORANGE 7	ORANGE 8	ORANGE 9
255,244,230	255,232,204	255,216,168	255,192,120	255,169,77	255,146,43	253,126,20	247,103,7	232,89,12	217,72,15

- 近似色がOpen Colorで定義された色に集約されて色の数が減り、統一感が高まりました。
例えばグレー系では30色近くの色がOpen Colorの GRAY 0 から GRAY 9 の10色に集約されました
- パレット設計者が厳選した色が使われるようになったことで調和が取れた美しい配色となりました
- パレット導入により将来の新規UI実装時にも統一感を維持した色選定ができるようになりました

旧グレー系カラーコードの例		Open Color (集約先)
#333	→	 --oc-gray-9
#404040	→	 --oc-gray-8
#555, #505050, #606060	→	 --oc-gray-7
#999, #888, #777, #666, #8e8e8e, #959595, #b0b0b0	→	 --oc-gray-6
#aaa, #bbb	→	 --oc-gray-5
#ccc, #d0d7de, #ddd, #e4e4e4, #c0c0c0	→	 --oc-gray-4
#e0e0e0, #ddd, #eee	→	 --oc-gray-3
#eee, #ebebe4	→	 --oc-gray-2
#f6f7f8, #f1f1f1	→	 --oc-gray-1
#f9fafb, 一部の #f6f6f6	→	 --oc-gray-0



デフォルトテーマのヘッダデザイン刷新

Feature #43937: Redesign the header with a navigation bar and lighter visual weight (by Go MAEDA)

ヘッダの青色部分を必要十分な高さに抑えるとともに、メインメニューをナビゲーションバー化して青色部分から視覚的に分離。ヘッダの見た目の重さが軽減されました。



The image shows the header of Redmine 7.0. It features a dark blue navigation bar at the top with links: ホーム, マイページ, プロジェクト, 管理, ヘルプ. Below this is a lighter blue bar containing the text "eCookbook » Private child of eCookbook" on the left, a search box with the text "検索:" on the right, and a user profile dropdown menu on the far right. The dropdown menu shows the user "Redmine Admin @admin" and options: プロフィール, 個人設定, ログアウト. Below the navigation bar is a tabbed interface with tabs: +, 概要, 活動, ロードマップ, チケット (selected), ガントチャート, カレンダー, 設定. The main content area shows the "チケット" (Issues) section with a filter dropdown and a button "新しいチケット ..." (New Issue ...). The text "Redmine 7.0" is overlaid in red.

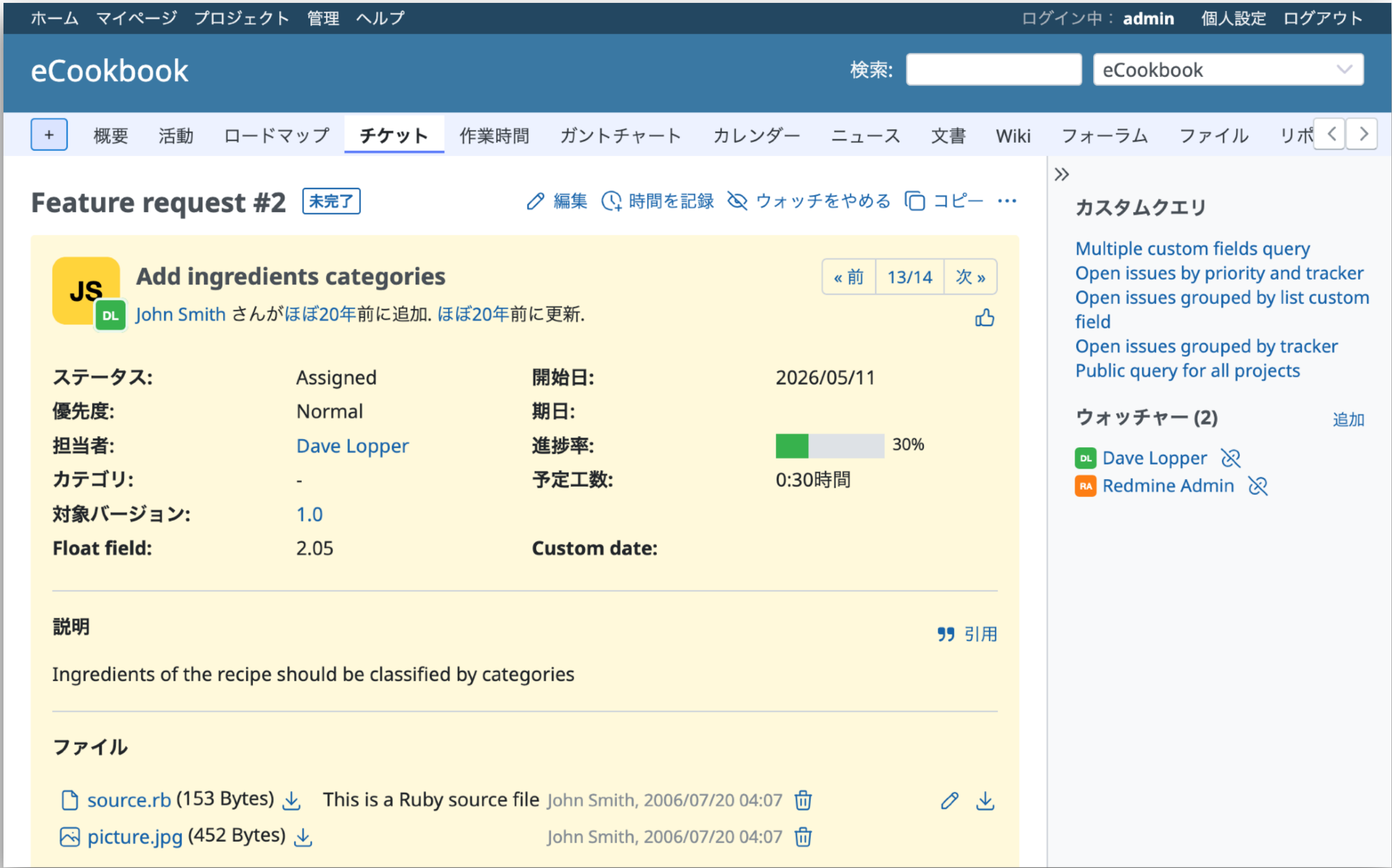


The image shows the header of Redmine 6.1. It features a dark blue navigation bar at the top with links: ホーム, マイページ, プロジェクト, 管理, ヘルプ. Below this is a lighter blue bar containing the text "eCookbook » Private child of eCookbook" on the left, a search box with the text "検索:" on the right, and a dropdown menu on the far right showing "Private child of eCookbo...". Below the navigation bar is a tabbed interface with tabs: +, 概要, 活動, ロードマップ, チケット (selected), ガントチャート, カレンダー, 設定. The main content area shows the "チケット" (Issues) section with filter and option dropdowns, a button "新しいチケット ..." (New Issue ...), and a "カスタムクエリ" (Custom Query) section with two options: "Open issues by priority and tracker" and "Open issues grouped by list custom". The text "Redmine 6.1" is overlaid in red.

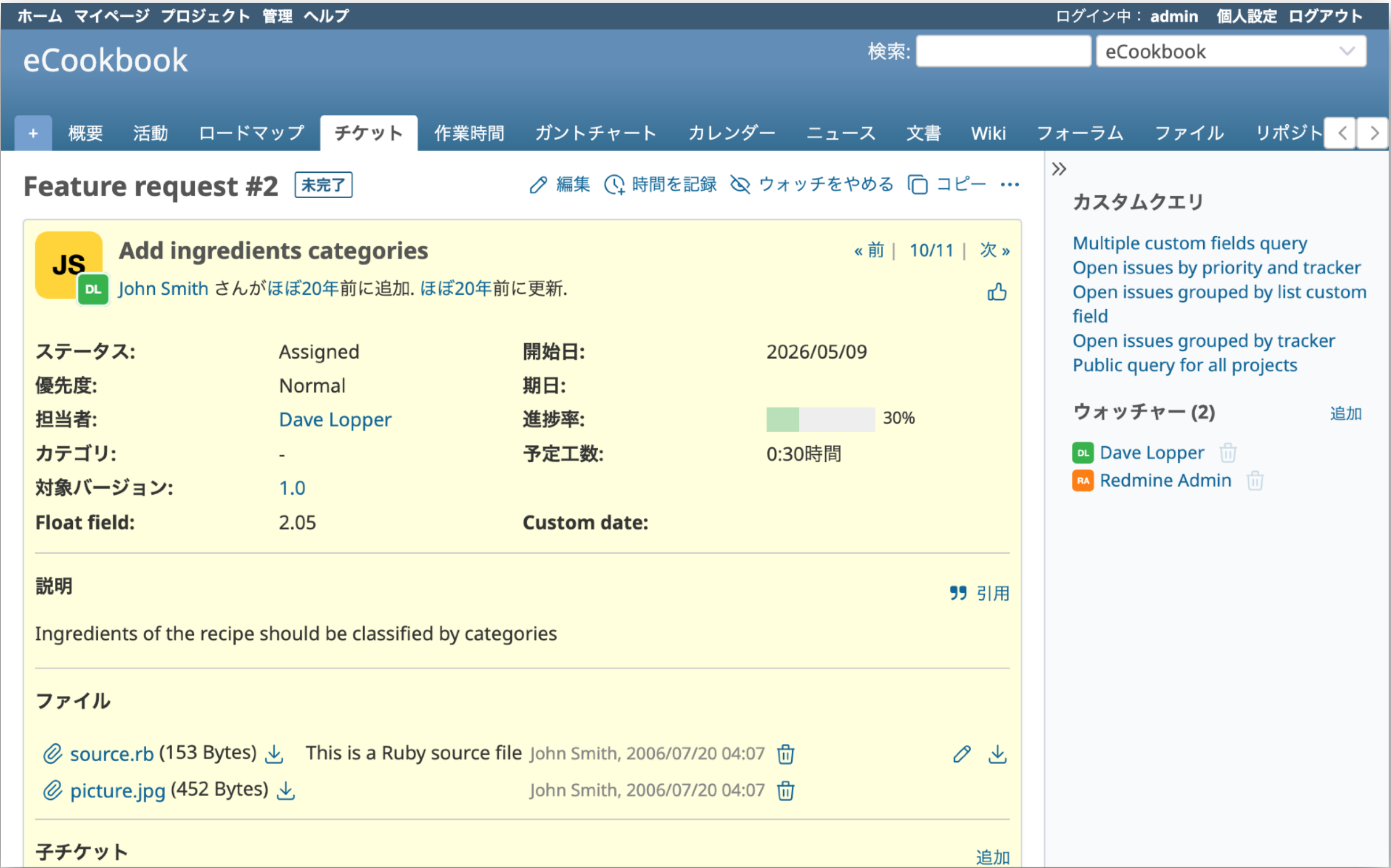
- 画面上部の青い領域の高さを大幅に抑えて視覚的な重さを軽減。そのほか全体的にレイアウト、文字、色の調整を実施しました
- メインメニューはタブ形式からナビゲーションバー形式に変更
- 「プロフィール」「個人設定」「ログアウト」はドロップダウンメニューに収容
- 業務アプリケーションとして現代的な印象になりました



このほかにも余白の見直し、枠線の除去、色の調整、アイコンの追加など細かなUI改善が多数加えられ、見やすさ・使いやすさが向上しました。



Redmine 7.0



Redmine 6.1



新機能・機能強化解説

国際化



ユーザー名の表示形式に応じた姓・名フィールドの順序入れ替え

Feature #4507: Make first and last name field order follow Users display format setting (by Go MAEDA)

管理画面の設定「ユーザー名の表示形式」で
姓が名の前方に表示される形式が選択されて
いるときは、個人設定画面、ユーザー作成/編
集画面、ユーザー一覧でフィールドの順序が
名→姓 から 姓→名 に入れ替わります。

日付の形式
時刻の形式
時間の形式
ユーザー名の表示形式
arのアイコンを使用する
レトのGravatarアイコン
のサムネイル画像を表示

剛 前田
剛 前.
剛. 前田
剛
✓ 前田 剛
前田剛
前田, 剛
前田
admin

情報

姓 * 前田
名 * 剛

メールアドレス * admin@dummy.invalid

言語 Japanese (日本語)

二要素認証 二要素認証を有効にする

Redmine 7.0

情報

名 * 剛
姓 * 前田

メールアドレス * admin@somenet.foo

言語 Japanese (日本語)

二要素認証 二要素認証を有効にする

Redmine 6.1

- 対象は個人設定画面、ユーザー作成/編集画面、ユーザー一覧画面
- 日本語・中国語・韓国語など姓を先に書く文化圏におけるユーザーの違和感を解決
- 入力フィールドが姓→名の順に並んでいると思いこんで、逆に入力してしまうことがある問題も解決



RTL (Right-to-Left) 言語のサポート改善

Feature #43700: Improve RTL layout support by replacing physical CSS properties with logical ones in core CSS files (by Go MAEDA)

アラビア語やペルシア語など右から左に向かって書くRTL言語に切り替えるとあちこちの画面でレイアウトが崩れていた問題を解消。RTL言語でも支障なく使えるように。

خانه صفحه من پروژهها راهبری راهنما

وارد شده به نام admin حساب من خروج

جستجو: eCookbook

eCookbook

تنظیمات مخزن پروندهها انجمنها دانشنامه اسناد ویلاگ تقویم گانت زمان صرفشده مسئلهها نقشه راه خط زمان دورنما +

نقشه راه

نسخه جدید +

فصل 1.0

سررسید در 20 روز (2026/06/02)

Stable release

65%

مسئله 2 (1 بسته — 1 باز)

مسئلههای مرتبط

... Bug #12: Closed issue on a locked version

... Feature request #2: Add ingredients categories

نقشه راه

Bug ☒

Feature request ☒

Support request ☒

نمایش نسخه‌های انجام شده ☐

زیرپروژهها ☒

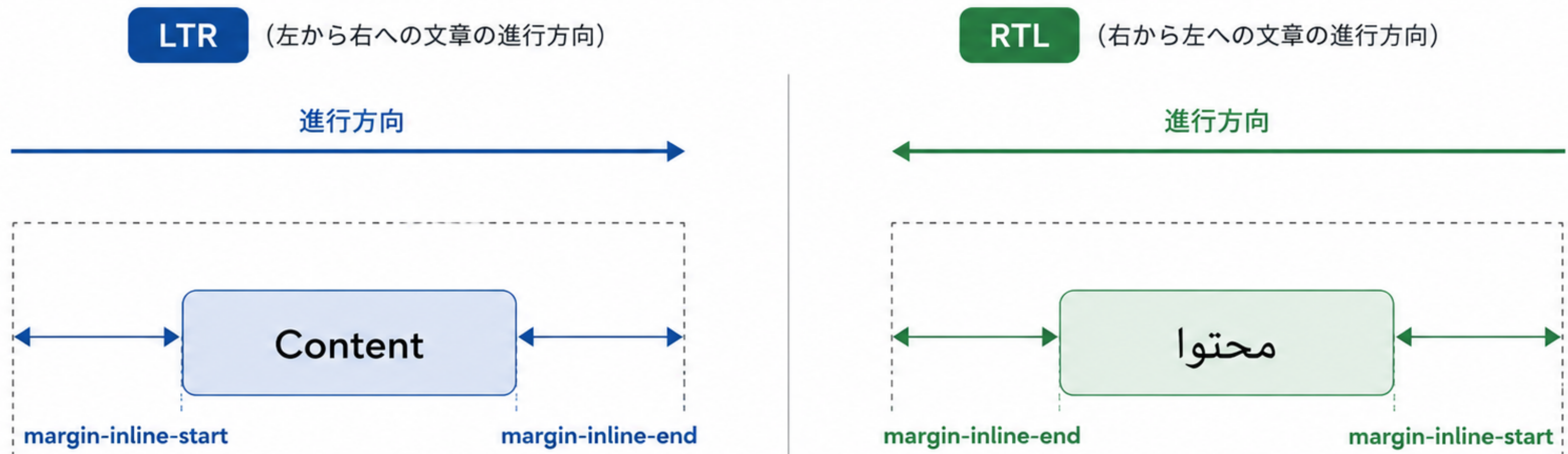
انجام

نسخهها

1.0

2.0

- RTL言語圏のユーザーも表示崩れのストレスなく使えるようになりました
- レイアウト崩れの主要な原因はRTL用CSSのメンテナンスがRedmineのバージョンアップに追従できていなかったため。CSSの物理プロパティ（例: margin-left, margin-right, …）を、書字方向を意識する論理プロパティ（margin-inline-start, margin-inline-end, …）に移行して、LTR用とRTL用のCSSを統合し二重管理を解消





新機能・機能強化解説

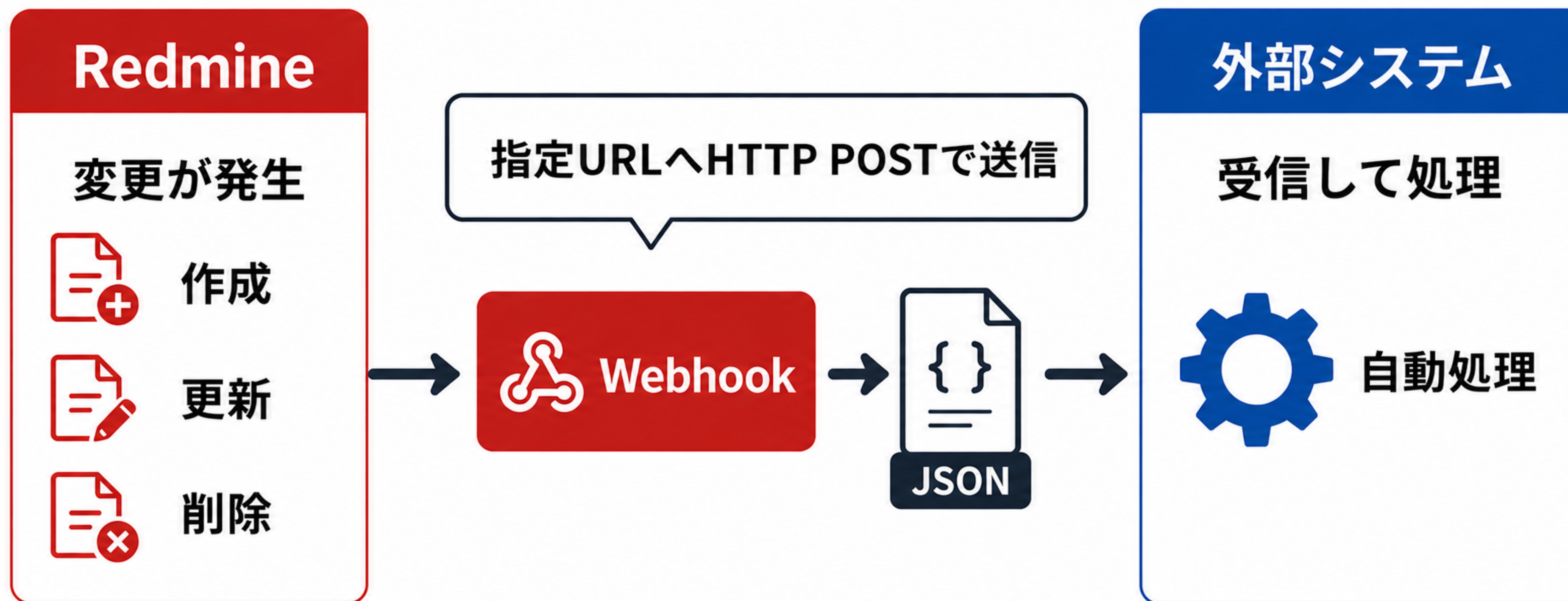
外部連携・エクスポート



Webhookによる外部システムとの連携

Feature #29664: Webhook triggers in Redmine (by Jens Krämer)

チケット等の作成・更新・削除を契機に、指定URLへ変更内容のJSON形式データをHTTP POSTで送信します。外部システム側で受信データ进行处理する仕組みを実装することで、Redmine上の変更をトリガーとした自動処理を実現できます。



- 「管理」 → 「設定」 → 「連携」 内の設定 「**Webhookを有効にする**」 で有効化すると個人設定画面内にWebhookの一覧・作成画面へのリンクが表示されます
- Webhookは各ユーザーが作成できます。「**Webhookの使用**」 権限で制限できます
- チケット・ニュース・作業時間・バージョンの作成・更新削除が対象
- **⚠️注意⚠️** Webhookはユーザーに紐づくものであり、ユーザーは個人設定画面で自分のWebhookを作成・編集・削除できます。管理画面では各ユーザーのWebhookの一覧を見ることはできません



プロジェクトのWikiページをZIP形式で一括ダウンロード

Feature #43978: Export all Wiki pages as ZIP archive (by Go MAEDA)

プロジェクト内の全Wikiページのテキストを一括ダウンロードできます。Wikiのサイドバーから「索引(名前順)」または「索引(日付順)」を表示させると「他の形式にエクスポート」欄に一括ダウンロードのための「ZIP」リンクが表示されます。

+

概要

活動

ロードマップ

チケット

作業時間

ガントチャート

カレンダー

ニュース

文書

Wiki

フォーラム

<

>

索引(名前順)

⊕ 新しいWikiページ

👁 ウォッチ

🗑 削除

• Another page

- Child 1
 - Child 1 1
- Child 2

• CookBook documentation

- Page with an inline image

• Page with sections

• Этика менеджмента

他の形式にエクスポート: PDF | HTML |

ZIP

 | Atom

>>

Wiki

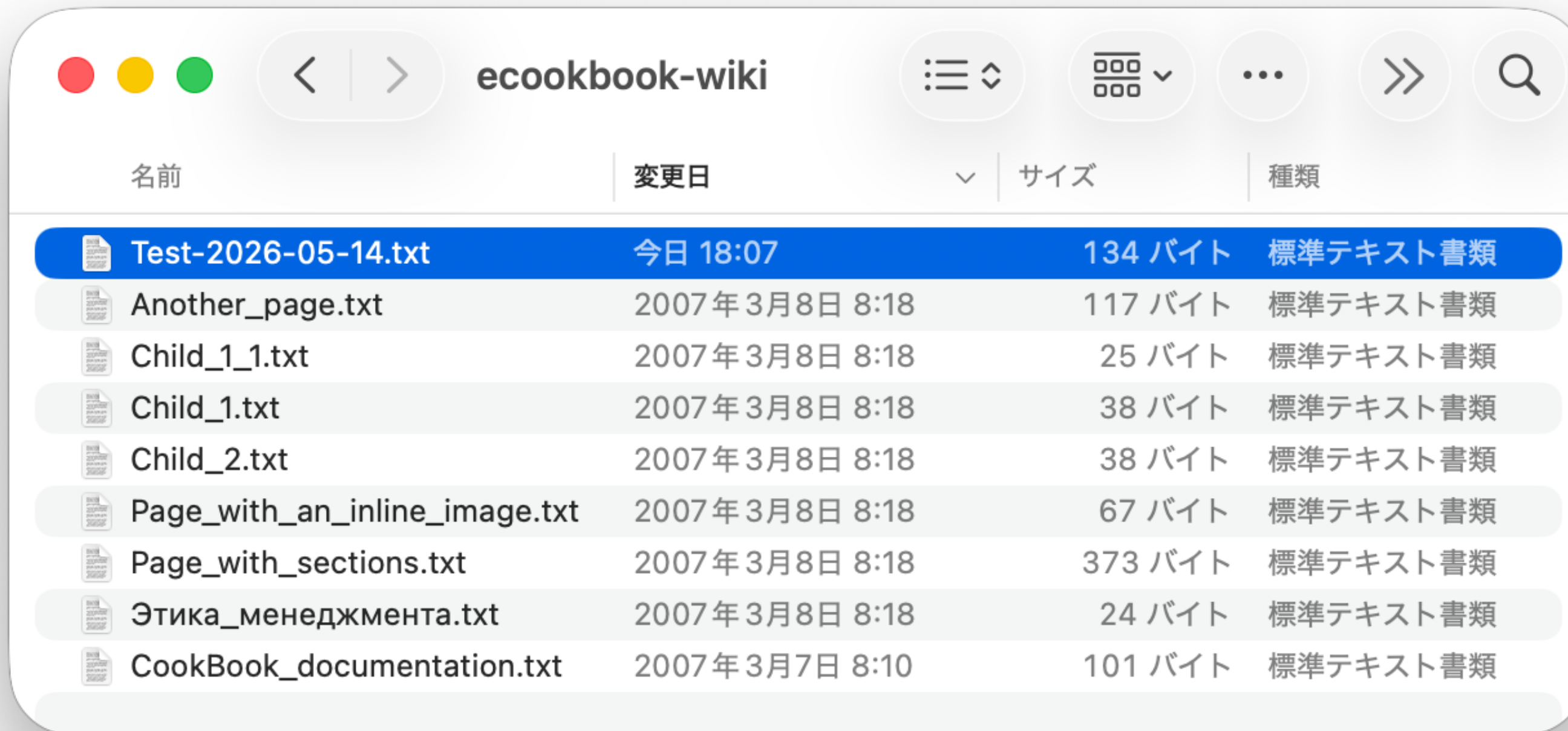
🔗 編集

メインページ

索引(名前順)

索引(日付順)

- 書き溜めたWikiページのテキストをAIなど他のツールに渡すときに便利
例: 生成AIに渡して要約や解析 / AIEージェントでの活用
- Redmineの外で一括編集も可能
例: スクリプトを使って機械的な置換・更新を行うなど



名前	変更日	サイズ	種類
Test-2026-05-14.txt	今日 18:07	134 バイト	標準テキスト書類
Another_page.txt	2007年3月8日 8:18	117 バイト	標準テキスト書類
Child_1_1.txt	2007年3月8日 8:18	25 バイト	標準テキスト書類
Child_1.txt	2007年3月8日 8:18	38 バイト	標準テキスト書類
Child_2.txt	2007年3月8日 8:18	38 バイト	標準テキスト書類
Page_with_an_inline_image.txt	2007年3月8日 8:18	67 バイト	標準テキスト書類
Page_with_sections.txt	2007年3月8日 8:18	373 バイト	標準テキスト書類
Этика_менеджмента.txt	2007年3月8日 8:18	24 バイト	標準テキスト書類
CookBook_documentation.txt	2007年3月7日 8:10	101 バイト	標準テキスト書類

[TIP]

ZIP内のファイルのタイムスタンプはWikiページの最終更新日時がセットされています。PC上で更新したファイルを容易に特定できます。



プロジェクトのメンバー一覧のCSVエクスポート

Feature #37480: CSV export of project memberships (by Mizuki ISHIKAWA)

プロジェクトのメンバー一覧のCSVエクスポート機能が追加されました。右下の「他の形式にエクスポート」欄内の「CSV」をクリックすると出力されます。

設定

- プロジェクト
- メンバー
- チケットトラッキング
- バージョン
- チケットのカテゴリ
- リポジトリ
- フォーラム
- 時間管理

+

 新しいメンバー

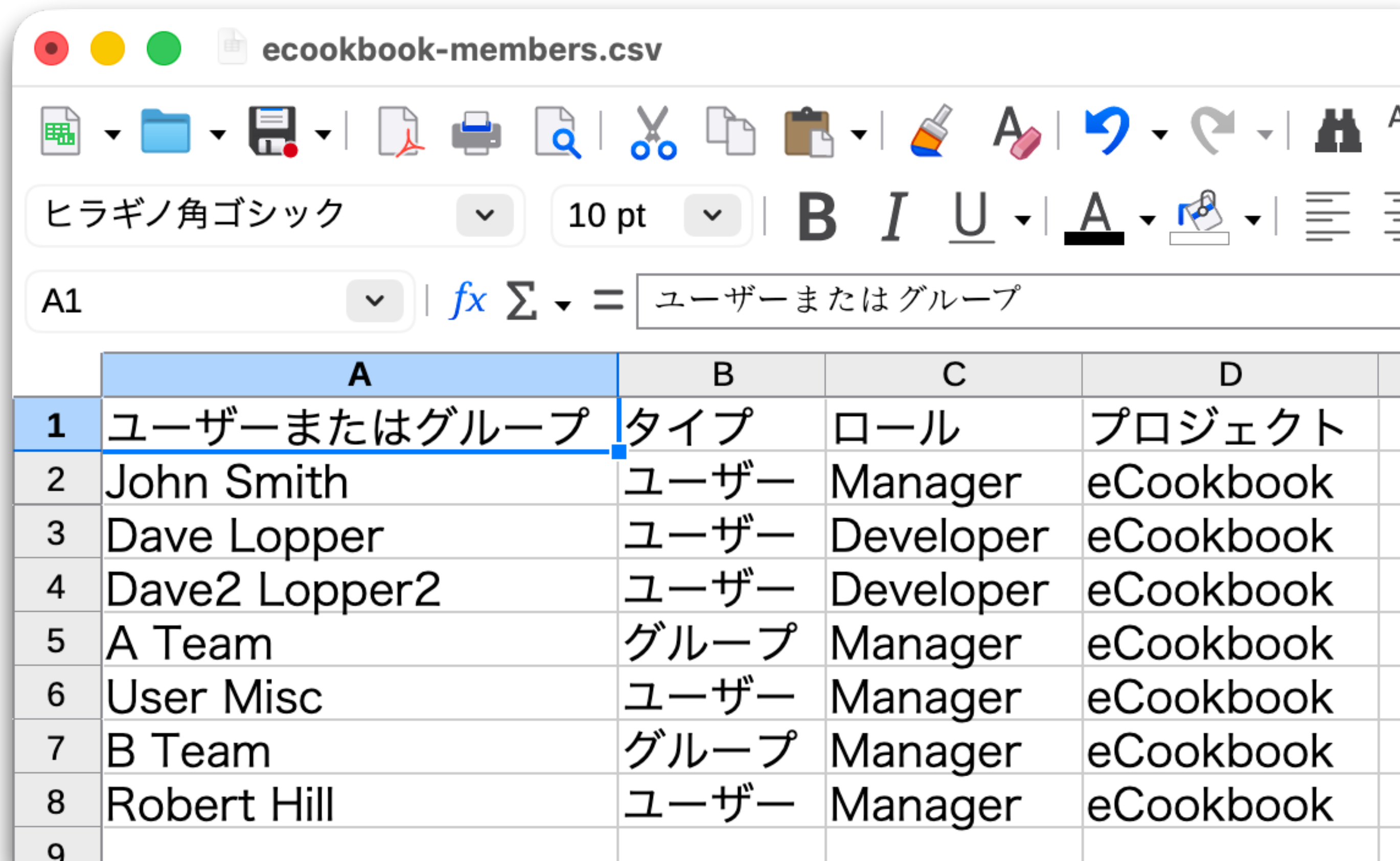
管理

ユーザー / グループ		ロール	
John Smith	Manager	編集	解除
Dave Lopper	Developer	編集	解除
Dave2 Lopper2	Developer	編集	解除

他の形式にエクスポート

CSV

- ユーザー/グループの名称、種別、ロール、プロジェクトの情報が含まれます
- プロジェクトメンバーの棚卸し、特定の時点の状態の記録などに活用できます



	A	B	C	D
1	ユーザーまたはグループ	タイプ	ロール	プロジェクト
2	John Smith	ユーザー	Manager	eCookbook
3	Dave Lopper	ユーザー	Developer	eCookbook
4	Dave2 Lopper2	ユーザー	Developer	eCookbook
5	A Team	グループ	Manager	eCookbook
6	User Misc	ユーザー	Manager	eCookbook
7	B Team	グループ	Manager	eCookbook
8	Robert Hill	ユーザー	Manager	eCookbook
9				

新機能・機能強化解説

メール通知



新しいオートウォッチ「自分が担当になったチケット」

Feature #2716: User option to automatically add assignee to watchers (by Marius BĂLTEANU)

チケットを自動でウォッチするオートウォッチに「自分が担当になったチケット」が追加されました。あるチケットの担当者に自分がセットされると自動的にウォッチャーに追加されます。「個人設定」内の「オートウォッチ」でONにできます。

メール通知

ウォッチ中のもの

- ☐ 優先度が *high* 以上のチケットについても通知
- ☐ 自分自身による変更の通知は不要

オートウォッチ

- ☐ 自分が作成したチケット
- ☐ 自分が更新したチケット
- ☒ 自分が担当者になったチケット

- チケットの担当者になると自動的にウォッチャーに追加されるので、自分が関わったチケットについては担当者でなくなっても継続してメール通知を受け取って進行状況を確認できます
- Redmine内部の処理としてはオートウォッチによるウォッチャー追加が行われてからメール通知が行われます。つまり自分が担当者にセットされたチケット更新に関するメール通知も受け取ることができます



メール通知のオプションに「ウォッチ中のもの」を追加

Feature #37978: Add a mail notification option for watched objects only (by Go MAEDA)

メール通知のオプションとして、自分がウォッチしているオブジェクトに関する更新のみを通知するオプションが追加されました。

メール通知

ウォッチ中のもの

- 参加しているプロジェクトのすべての通知
- 選択したプロジェクトのすべての通知...
- ウォッチ中または自分が関係しているもの
- ウォッチ中または自分が担当しているもの
- ウォッチ中または自分が作成したもの
- ✓ ウォッチ中のもの**
- 通知しない

- 自分がウォッチャーになっていないオブジェクトについてはメール通知が行われなくなります。チケットの担当者になったときでも通知されません
- メール通知の量を抑えたいときに活用できます
- オートウォッチと併用すればメール通知の量を抑えながらも必要な通知を受けることもできます

メール通知

ウォッチ中のもの

- ☐ 優先度が *high* 以上のチケットについても通知
- ☐ 自分自身による変更の通知は不要

オートウォッチ

- ☐ 自分が作成したチケット
- ☐ 自分が更新したチケット
- ☒ 自分が担当者になったチケット



新機能・機能強化解説

その他



チケットの期日のデフォルト値

Feature #31518: Default due date for new issues with configurable offset from today (by Go MAEDA)

新しいチケットを作成する画面で期日欄にデフォルト値があらかじめ入力された状態とすることができます。デフォルト値は管理画面の設定「**新規チケットの期日のデフォルト値を有効にする**」で、現在日付から何日後にするのか設定できます。

新規チケットの開始日を現在の日付とする ☒

新規チケットの期日のデフォルト値を有効にする ☒

7

日 (現在の日付からの相対値)

ステータス *

New

i

優先度 *

Normal

担当者

自分に割り当て

ユーザ

親チケット

Q

開始日

2026 / 05 / 15

期日

2026 / 05 / 22

予定工数

h:mm

時間

- デフォルト期日は現在日付からの日数で設定。0 を入力すると当日になります
- 期日設定の基準を統一できるほか、期日未設定のチケットがリマインダー対象外となり忘れられてしまう問題を防げます
- メールによるチケット登録も対象です



日付形式カスタムフィールドのデフォルト値の相対値による指定

Feature #44129: Allow relative default values for date format custom fields (by Go MAEDA)

日付形式のカスタムフィールドのデフォルト値の指定方法が選択可能に。これまでの固定の日付に加えて現在日付からの相対値でも指定できるようになりました。

カスタムフィールド » チケット » 新しいカスタムフィールド

形式	日付
名称 *	
説明	
デフォルト値の指定方法	絶対値 ✓ 相対値
デフォルト値	7 日 (現在の日付からの相対値)
値に設定するリンクURL	

作成 連続作成

- 日付形式カスタムフィールドに「デフォルト値の指定方法」が追加されました。「相対値」を選ぶと、現在日付を基準とした日数でデフォルト値を指定できます
- 例えば相対値に「7」を指定すると、チケット作成日から7日後の日付がデフォルト値になります
- 「○日後」「○日前」のような動的なデフォルト値を設定できるようになりました

デフォルト値の指定方法 絶対値

デフォルト値 2026 / 06 / 30

絶対値による指定（これまでと同じ方法）

デフォルト値の指定方法 相対値

デフォルト値 7 日 (現在の日付からの相対値)

相対値による指定（7.0で新たにサポート）



ワークフロー更新のパフォーマンス改善

Feature #43957: Improve workflow update performance (by Go MAEDA)

ステータスの数が多いときにワークフロー保存の速度が大幅に改善されました。ある試験環境ではステータス80個のとき60秒程度かかっていた更新が3秒に短縮されました。

ワークフロー

コピー サマリー

ステータスの遷移

フィールドに対する権限

ワークフローを編集するロールとトラッカーを選んでください:

ロール:

すべて

+

 トラッカー:

すべて

+

編集

☐ このトラッカーで使用中のステータスのみ表示

現在のステータス	遷移できるステータス					
	New	Assigned	Resolved	Feedback	Closed	Rejected
新しいチケット	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	☐	☐	☐
New	☒	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)
Assigned	(変更無し)	☒	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)
Resolved	(変更無し)	(変更無し)	☒	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)
Feedback	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	☒	(変更無し)	(変更無し)
Closed	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	☒	(変更無し)
Rejected	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	(変更無し)	☒

チケット作成者に追加で許可する遷移

チケット担当者に追加で許可する遷移

保存

- ステータスの数が増えるにつれてワークフロー更新が極端に遅くなる問題を改善
- ロール4個、トラッカー3個の試験環境で、更新所要時間の大部分を占めていた `WorkflowTransition.replace_transitions` メソッドの処理時間の測定結果は以下の通り

ステータス数	改善前(秒)	改善後(秒)
10	0.07	0.06
20	0.37	0.17
40	3.81	0.68
80	60.77	2.84

PC: MacBook Pro 16インチ 2023 (Apple M2 Max, 12コア, メモリ32GB)
データベース: SQLite3



作業時間のフィルタで h:mm 形式の値入力に対応

Feature #43948: Allow 0:45h time span format input in the hours filter of TimeEntryQuery (by Kenta Kumojima)

作業時間に対する「時間」フィルタではこれまで整数・小数しか入力できなかったところ、**h:mm** 形式の値にも対応できるようになりました。例えば1時間30分を入力するのに、**1.5** に加えて **1:30** も使えるようになりました。

作業時間

🕒 時間を記録 ...

▼ フィルタ

☒ 時間

以上 ▼

1:30

フィルタ追加 ▼

➤ オプション

☒ 適用

詳細

レポート

時間: 161:54

☐	▼ 日付	ユーザー	作業分類	チケット	コメント	時間	
☐	2007/04/22	Redmine Admin	Development		Time spent on a subproject	7:39	✎ 🗑 ...
☐	2007/03/23	John Smith	Design	Bug #1: Cannot print recipes	My hours	4:15	✎ 🗑 ...
☐	2007/03/12	Redmine Admin	Design	Bug #1: Cannot print recipes		150:00	✎ 🗑 ...

- 時間の入力と表示では **h:mm** 形式にも対応しているのにもかかわらずフィルタでは数値しか入力できない不整合を解消
- フィルタの値を小数値よりも自然でわかりやすい形式で入力できるようになりました



新機能・機能強化解説

まとめ

- Redmine 7.0は多数のUI/UX改善により見やすさ・使いやすさが向上。視覚的な印象がRedmineの評価に与えていた負の影響を軽減
- WebhookのサポートによりRedmineから外部システム対するpush型の連携が可能になり連携のあり方が進化
- Wikiの一括ダウンロード、デフォルト期日、メール通知の機能追加、パフォーマンス改善など地道ながら日常利用を支える改善も多数



Redmine 7.0で日々の業務をさらに快適に

■ UIモダナイゼーションが大きく前進

ヘッダーデザインの刷新やOffice文書プレビューなど、多数のUI/UX改善により、Redmineの第一印象と日常的な使いやすさが向上しました。

■ 外部システムとの連携を強化

Webhookへの対応により、Redmineと外部システムをリアルタイムに連携できるようになり、業務の自動化やシステム連携の可能性が広がりました。

■ 業務で役立つ機能強化多数

目立つ新機能だけでなく、日々の利用を支える数多くの機能強化により、Redmine全体の完成度がさらに向上しました。

Redmine 7.0は、日々の使いやすさと外部連携を大きく強化し、さらに快適で実用的なプロジェクト管理ソフトウェアへ進化しました。



最新のRedmineをすぐに使える

クラウドサービス 「My Redmine」

My Redmineとは

My RedmineはRedmineをクラウド環境で利用できるフルマネージドサービスです。サーバー運用やアップデートを気にすることなくRedmineを利用できます。Redmineの普及活動と開発協力に長年取り組むファーストテクノロジーが運営しています。

My Redmineは半年ごとにメジャーバージョンアップを行うファーストテクノロジー版Redmine「RedMica」を基盤として提供しています。このため、Redmineの新機能をいち早く利用できます。



MY REDMINE

- Redmineのフルマネージドクラウドサービス
- ファーストテクノロジー版Redmine「RedMica」を使用。本資料で紹介した新機能の多くはMy Redmineですぐ使えます
- 翌月末までの最大2ヶ月無料お試しあり



hosting.redmine.jp
My Redmine 公式サイト



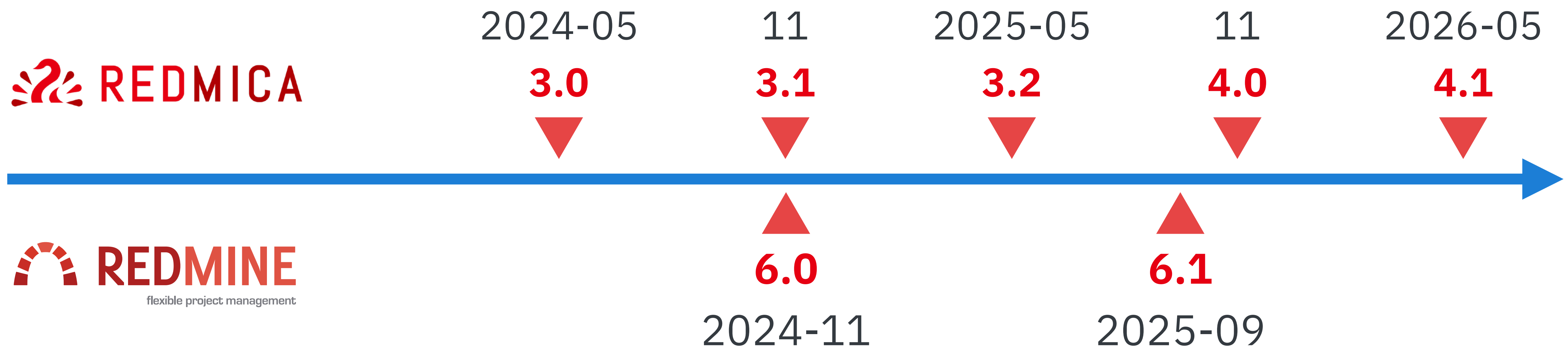
ファーエントテクノロジー版Redmine「RedMica」

- Redmineのソースコードをもとに半年ごとに定期リリース。
- Redmineのメジャーバージョンアップ間隔は通例約1年。それより短い間隔でリリースされるため、次期バージョンの新機能が先行して使える
- Redmineと相互に置き換え可能
- オープンソースライセンス（GPLv2）

The banner features the RedMica logo at the top left, with navigation links (ドキュメント, ダウンロード, インストール, クラウド☑) at the top right. The main text reads 'The future Redmine you can get today' and 'Redmine互換のオープンソースソフトウェア RedMica'. Below this are 'ダウンロード' and 'クラウド☑' buttons. The background includes illustrations of people working at computers and a whiteboard.

RedMica公式サイト:
www.redmica.jp





- Redmineの最新ソースコードを元に、Redmineより短い間隔で定期リリースを行うことで新機能を先行して提供します
- 最新のRedMicaにはリリース直前半年間のRedmineの開発成果が含まれます
- 例えば2025年11月リリースのRedMica 4.0には、その後Redmine 7.0で正式リリースされた機能の一部がすでに含まれていました



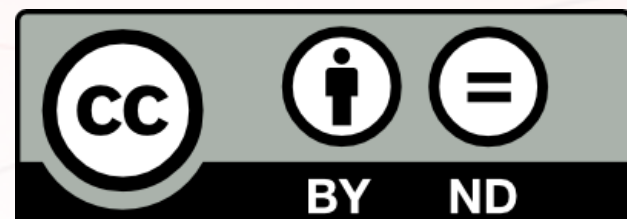
料金プラン

利用規模に応じて4つのプランをご用意しています。

	一般企業向け			エンタープライズ1.5TB
	スタンダード	ミディアム	エンタープライズ	
初期費用	無料	無料	無料	無料
月額※1	10,000円	14,000円	28,000円	40,000円
	11,000円（税込）	15,400円（税込）	30,800円（税込）	44,000円（税込）
ユーザー	1,000ユーザー	1,000ユーザー	2,000ユーザー	2,000ユーザー
ストレージ容量	200GB	400GB	800GB	1.5TB
IPアドレス制限	200個	200個	2,000個	2,000個
プロジェクト数	無制限	無制限	無制限	無制限
SAML認証機能	-	-	○	○
チャット通知機能	-	-	○	○
GitHub連携	○	○	○	○
AIチケット要約 （AIアシスタント）	○	○	○	○
サポート	通常サポート	通常サポート	優先サポート	優先サポート

※6か月前払い（請求書送付）の場合の料金です。※官公庁のお客様はガバメントプランでのご提供となります（ガバメントスタンダード月額12,500円(税別)

作成
ファーエンドテクノロジー株式会社
前田 剛



This material © 2026 by Far End Technologies Corporation is licensed under CC BY-ND 4.0.
To view a copy of this license, visit <https://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/>